

第131回 大阪協会初釣り大会 報告

平成24年2月5日(日)、第131回大阪協会初釣り大会が開催されました。大会前の1週間ほど全国的に強烈な冬型の気圧配置となり、当日の気候も危ぶまれましたが、幸いなことに当日は冬型も緩み、穏やかな天候となりました。ただ、数日の厳しい冷え込みの影響か水温はかなり低く、会員の皆様は審査対象魚ゲットにかなり苦労された模様です。冬場に元気な川尻のキチヌを軸に他の魚種も、というのが一般的な作戦ですが、「あとの1匹」がなかなか釣れず、良型のキチヌを持っているのに泣く泣く審査提出をあきらめた方も多数。入賞圏内に入るには、小型のカサゴやクジメ(アイナメ)がカギを握っていたようです。

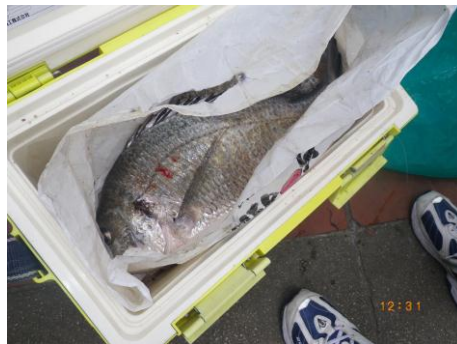
さて、気になる結果の方ですが、本賞の部は、東住吉サーフ所属のベテラン、畝木敬之さんが、ニベとシロギスの良型を釣られて見事優勝。また、他魚の部では、スズキの80センチクラスを釣られた大正サーフの岡本さんが優勝をされました。他魚の部の審査提出が3名、うちスズキが2匹、カンダイが1匹と、この結果を見ても、当日の釣況がいかに厳しかったかが伺われます。

この厳しい冷え込みにもかかわらず、キチヌはかなり釣れました。今から暖くなるまでの間は、川尻のキチヌがホットな対象魚となるでしょう。皆さんもぜひ、狙いに行ってみてくださいね。

審査の様子



当日は、キチヌがかなり釣れました。



クーラーにキチヌがどっさり(>_<)



貝塚サーフの野村さんも、こんな大物



将来は、大物釣り師??



なかなか良型のアイナメです。



クロダイも何匹か、良型が提出されました。



こんなにたくさんのキチヌを釣り上げた片岡さんが率いる……



今回の大会のプロジェクトを担当してくださいました。お疲れ様でした。

表彰の様子



池田譲治大阪協会長の挨拶に引き続き表彰が行われました。



本賞の部優勝の、東住吉サーフ畝木さん。



第2位は、OKACの木村さん。



第3位は、滋賀投友会の南さん。



本賞3位までのお三方です。



他魚の部優勝は大正サーフの岡本さん。



第2位は、長居FCの阪田さん。



第3位は、大阪銀鱗投友会の栗谷さん。



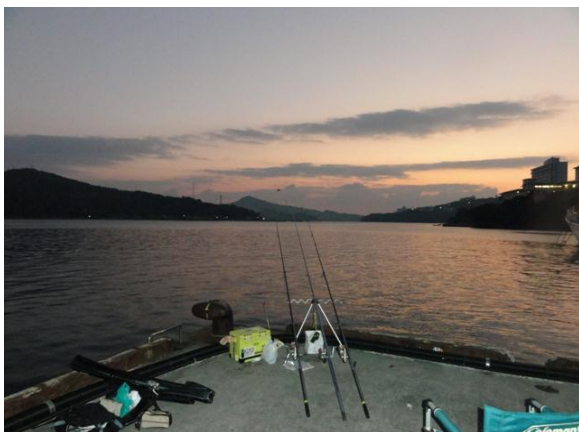
他魚の部入賞の方々です。

結果の詳細は、当ホームページの結果報告
をご覧ください。
さあ、いよいよ今年度の大阪協会の行事が
スタートしました。今年も皆様に良いご釣運が
めぐってきますように……



取材中の投げ釣りニュースキャスターの矢野さんです。

プロジェクトの滋賀投友会の皆様が検寸中です、ご苦労さまでした



鳥羽中之郷にてアイナメを釣られました大阪アングラーズの松永様です